

2010年度 第1四半期 連結決算 説明資料

保土谷化学工業株式会社

業績概要(連結)

HODOGAYA

単位:百万円

表示:百万円未満切捨て

7	科目		2009年度	2010年度	増減
売	上	高	7, 173	7, 408	+235
営	業利	益	170	325	+496
経	常利	益	▲325	185	+510
当	期利	益	▲ 568	60	+629





▶売上高は、景気回復に伴う 販売数量の増加により、増収

▶営業利益・経常利益・当期純利益は、 売上高の増加に加え、稼働率の向上 が大きく寄与し、増益

新・セグメント別・事業内容

旧・セグメント

事業

業

新・セグメント

セグメント

機能性色素

精密化学品

セグメント

有機EL

特殊化学品

アグロサイエンス

建築材料

特殊化学品

樹脂材料

建築材料

アグロサイエンス

サイエンス

機能性樹脂

工業薬品

基礎化学品

その他

基礎化学品

機能性樹脂

その他

色素材料

樹脂材料

工業薬品

HODOGAYA CHEMICAL CO., LTD.

新・セグメント別・事業内容

化学で夢のお手伝い Your Dream is Our Business

セグメント

事業

主要製品

機能性色素

電子材料

色素材料

有機EL

トナー用電荷制御剤(CCA)、有機光導電体材料(OPC)

スピロン染料、カチロン染料、塩基性染料、食品添加物

有機EL材料

機能性樹脂

樹脂材料

特殊化学品

建築材料

PTG(ウレタン原料)、接着剤、剥離剤、硬化剤

ホスゲン誘導体、医薬・樹脂材料・電子材料用の各種中間体

ウレタン系・セメント系の各種土木建築用材料、工事

基礎化学品

工業薬品

過酸化水素および誘導品、工業用基礎原料

ア グ ロサイエンス

アクロサイエンス

農薬原体、製剤

その他

危険物倉庫、研究開発業務の受託



セグメント別・売上高

単位:百万円/表示:百万円未満切捨て

	2009 年度	2010 年度		増減要因	
セグメント			増 減	数量差• 構成差	売価差※
機能性色素	1, 912	2, 296	+383	+413	▲29
機能性樹脂	2, 484	2, 472	▲12	+21	▲ 34
基礎化学品	1, 782	2, 072	+289	+285	+3
アク゛ロサイエンス	688	207	▲ 481	▲482	+1
その他	304	360	+55	+55	О
合 計	7, 173	7, 408	+235	+294	▲ 59

※2009年度の値は参考値

※売価差には、為替差 ▲47を含む



セグメント別・営業利益

単位:百万円/表示:百万円未満切捨て

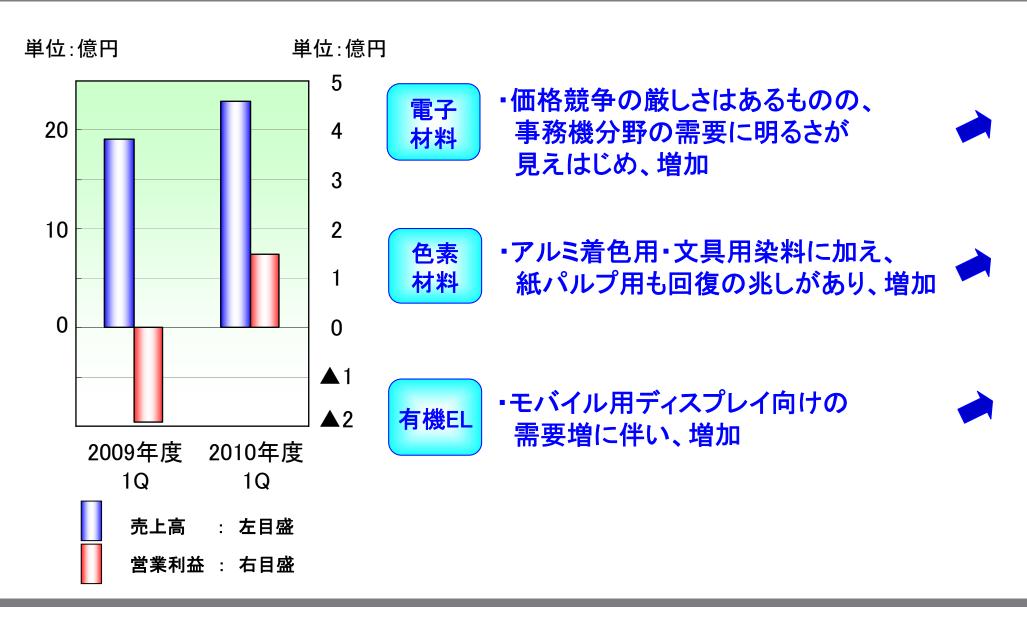
	0000	2010 年度	増 減	増 減 要 因			
セグメント	2009 年度			数量差• 構成差	売価差※	原価差	販管費差
機能性色素	▲ 192	149	+342	+127	▲29	+252	▲ 7
機能性樹脂	▲ 67	79	+146	+4	▲ 34	+180	4
基礎化学品	70	159	+89	+45	+3	+75	▲ 35
アク゛ロサイエンス	49	▲ 135	▲ 185	▲ 164	+1	1	▲19
その他	▲ 30	74	+105	+80	0	0	+24
合 計	▲ 170	325	+496	+93	▲ 59	+506	▲ 43

※2009年度の値は参考値

※売価差には、為替差 ▲47を含む

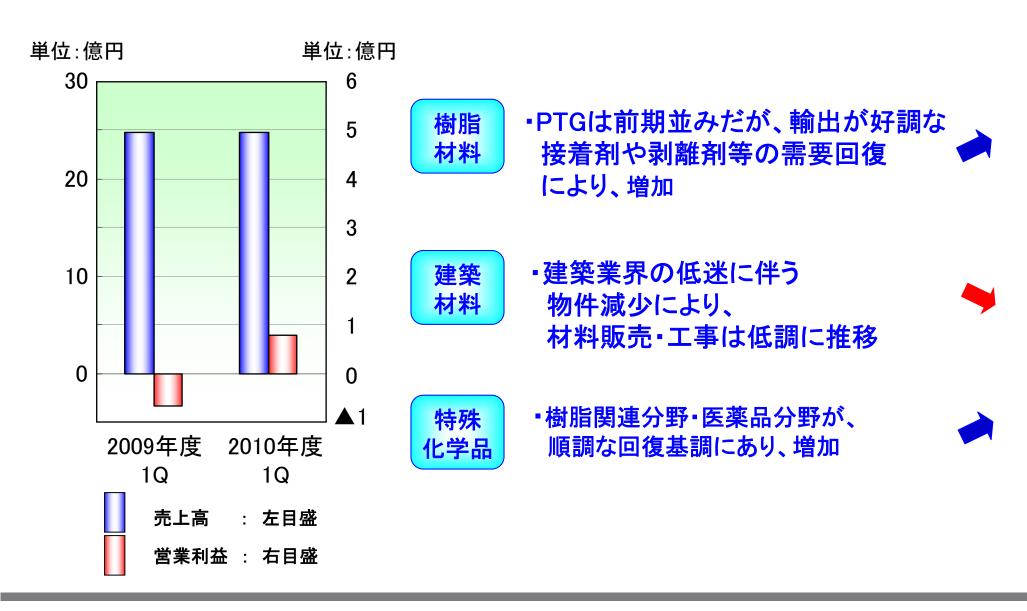


セグメント業績動向(機能性色素)



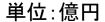


セグメント業績動向(機能性樹脂)

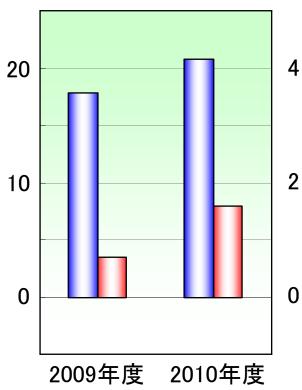




セグメント業績動向(基礎化学品)



単位:億円



過酸化 水素

・紙パ向けの特需に加え、 半導体分野を始めとした 需要の回復により、増加



1Q 1Q

売上高 : 左目盛

営業利益 : 右目盛

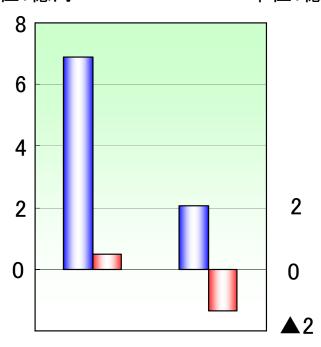


セグメント業績動向(アグロサイエンス)

化学で夢のお手伝い

単位:億円

単位:億円





・天候の不順と低温の影響により 需要が低迷し、減少



2009年度 2010年度

1Q 1Q

売上高 : 左目盛

営業利益 : 右目盛